



かわちながの 働ライフ

KAWACHINAGANO HATA-LIFE

河内長野市で働く若者の仕事と暮らし

4

問題を解決することを楽しむ

モリ工業株式会社の たけはらしゆんすけ 竹原俊介さん

日本屈指のステンレスメーカーであるモリ工業株式会社に入社して10年目、生産管理システムを担当する竹原俊介さん。竹原さんは学生時代から製造業に興味があったことや、地元で働きたいという思いもあり、同社に入社。配属先はO A部で、業務改善・効率化を目的としたプログラム作成などのシステム開発・保守に携わっています。

同社ではシステムの多くを自社開発していて、入社1年目から美原工場の生産管理システムをまかされました。当時、人手や手間がかかっていた業務について、先輩に助けられながらも自分で組み上げたプログラムを通じて、業務の効率を上げることができたそうです。この時の成功体験をもとに、その後も問題解決に取り組んできました。先輩たちが築き上げてきた仕事のノウハウをマスターするのは難しいとのこと。それでも、「トラブルの際には原因分析に苦勞しますが、それ自体を楽しめるようになりました。自分で

考え、実現できることが楽しいし、やりがいを感じています。また、O A部はコミュニケーションが良好で、風通しの良い職場であることも仕事のノウハウを習得するうえで大切だと感じています」と竹原さんは語ります。今では会社の根幹となるような仕事をまかされるようになり、常に生産性の向上を考え、仕事の効率化に取り組んでいます。今後は、先輩の育成にも力を入れ、会社の発展を目指していきたいと熱く話していました。



取材協力

モリ工業株式会社 河内長野工場

楠町東 1615 ☎ 54-1121 (代)

<https://www.mory.co.jp/>

1929年創業、ステンレス管を中心に製造を手掛け、熱交換器、物干竿などの加工品のほか、丸棒や形鋼などの開発にも取り組む日本屈指のステンレスメーカー。



ずっと続けているサッカーが生きがい

小学生の時から、サッカーが大好きでずっと続けています。選手だけでなく、コーチとして教えることもあります。現在は2つのチームに所属し、下里運動公園人工芝球技場などで週に4、5日は練習などで汗を流しています。また、リーグ戦では上位を目指して頑張っています。車も好きでよくドライブしますが、最近2人目の子どもが生まれたので、休日は家で過ごすことも多いですね。将来は家も建て替えたいし、いろいろな車にも乗ってみたいし夢がいっぱいです。

